

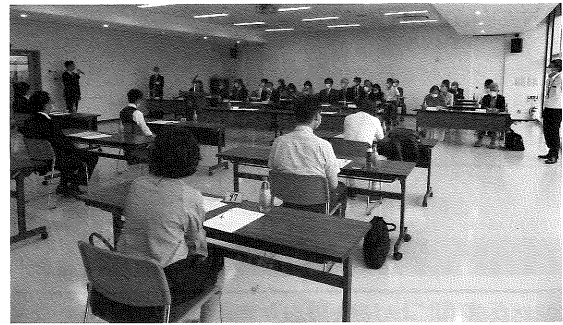
# 薬連ハイライト

## 神谷まさゆき副会長の活動報告

神谷まさゆき副会長は、3月25日開催の定時評議員会で組織内統一候補に決定されたが、新型コロナウイルス感染症の全国的流行のため4月以降の都道府県薬剤師連盟への訪問活動がほとんど不可能となっていた。その間、神谷副会長が代表者となる政治団体である「政幸会」(せいこうかい)の設立、神谷まさゆき名刺型資料や室内ポスターの作成、挨拶動画の作成、Facebookページ「薬剤師「神谷まさゆき」の活動日誌」及び神谷まさゆきホームページの開設準備のための作業を行っている(7月16日より開始予定)。また、神谷まさゆきメールマガジン毎月第2週の水曜日に発信する予定で、現在、都道府県薬剤師連盟に協力いただき、受信者名簿の収集を行っており、9月から開始することとしている。一方、後援会活動を展開するため、神谷まさゆき中央後援会を設立するとともに、各都道府県にも都道府県神谷まさゆき後援会を設立していただくよう依頼している。そして、神谷副会長の地元である愛知県においては「愛知県神谷まさゆき後援会」が、豊橋市には「愛知県薬剤師連盟豊橋支部」が設立さ

れ、神谷副会長の後援会活動を支援する体制が整備されてきている。

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言と移動制限が5月25日に解除されて以降、やっと都道府県の会合に向いての挨拶活動が開始され、また、直接訪問することができない場合であってもオンラインにより会合や集会に参加して、挨拶や意見交換を実施する活動が開始された。6月末までに滋賀県(オンライン)、東京都、兵庫県、山口県(オンライン)、茨城県、福岡県(オンライン)、愛知県の会合に参加することができた。今後とも、訪問活動を展開していく予定であるので、ご協力願いたい。



## もとゆき便り

### 厚生労働委員会

自由民主党政務調査会会長代理  
参議院議員・薬剤師  
藤井 もとゆき



参議院厚生労働委員会は7月2日に閉会中審査を行い、私は新型コロナウイルス感染症に関して質問しました。

一つは、人々の活動自粛で疲弊した社会生活を改善し、経済活動を活性化するための経済対策について、その対策の一つである医療従事者への慰労金給付を取り上げました。政府は給付対象について、感染リスクの高い患者、利用者との接触を伴う医療機関等を対象とし薬局はその対象とはしなかった旨、これまでも答弁しています。

対象者を線引きしなければならない政府の立場は理解しつつも、横浜港のクルーズ船での集団感染発症時には、薬剤師が乗船客等への薬剤対応業務に当たったこと。薬局は対物から対人への業務転換が進められ、在宅での薬剤管理、療養管理等が数年前に比べて倍増していることを例に挙げ、薬局の薬剤師が決して薬局の中で調剤業務のみをしているのではないことへの理解を強く求めました。

次に、新型コロナウイルスの抗体検査試薬について、公的な指導や品質管理、精度管理がなされていない製品が市場流通していることに対し、適切な管理等の早急な措置を要請しました。

新型コロナウイルス感染者は再び増加傾向が見受けられます。3密を避けるなど、新たな生活様式への取組が重要となっています。

## オレンジ日記

### 初めての通常国会は新型コロナ国会

自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長  
参議院議員・薬剤師 本田 顕子



7月初旬の熊本県南部における大雨洪水被害は、九州地方から本州にまで拡大し、各地で甚大な被害が発生しました。被害に遭われた薬局も多く、心よりお見舞い申し上げます。

さて、2020年1月20日に開会した通常国会は6月17日に150日間の会期をもって閉会しました。

しかし、開会から間もない2月3日に横浜港に到着した豪華クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」において、乗客の一部に新型コロナウイルス感染者が確認されてから事態は急変し、国会の審議も新型コロナウイルス対策を中心とした内容になりました。

国会においては新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正を行い、これを受けて政府は緊急事態宣言を発令しました。そして、本年度予算が実施されて間もない4月30日に、新型コロナ対策のための補正予算の審議と成立、さらに6月12日には更なる支援対策を盛り込んだ第二次補正予算が成立しました。まさに本国会は新型コロナ国会といった印象を受けたものでした。

一方、私の国会での活動としては5月19日の厚生労働委員会において、年金制度改革のための国民年金法等の改正法案の審議に当たって、議員として2度目の質問に立つことができました。

感染症の拡大以降、関係する職域の皆様方から多くの切実な声をいただいております。その声に応えていくために、新人議員ということに臆することなく根気強く発言していかなければならないと改めて気を引き締めたところです。